

2006年(平成18年)7月2日(日曜日)

## 産地直送の米 顧客に届けよう

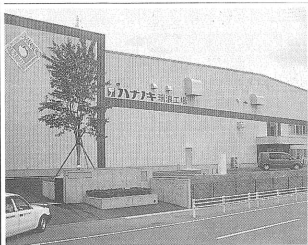
### 瑞浪・精米工場完成

産地直送の玄米を白米にして顧客に届ける精米・無洗米工場「ハナノキ瑞浪工場」が完成、瑞浪市山田町小洞の瑞浪クリエーション・パーク内の同工場で1日、高嶋芳男市長ら来賓が出席して内覧会が開かれた。3日から本格稼働する予定。

ハナノキ(本社・愛知県師勝町、池山健次代表取締役)は名古屋市北区に工場を持っているが、地震の低活動地域である東濃地域を拠点に「大災害時にも万全の供給体制を維持できる工場」を計画、同パークに建設を進

めてきた。玄米倉庫、精米・無洗米ブロック、包装、出荷の各ブロックに仕切りを設け、製造ラインの出入り口にはシャワー室を置くなど、衛生的な環境での生産をアピールしている。またエアール射で機内の残留物を除去する装置で、異種穀粒の混入を未然に防ぐなど、最新式の機能を備えた工場だという。

【小林哲夫】



完成したハナノキ瑞浪工場